

Nasta Interphone 2

インターホン子機 増設・交換用 24H 録画機能付

KS-ND02A-B

施工説明書

施工の前に、この〈施工説明書〉をよくお読みのうえ、正しく施工してください。

- 施工前に「外観の損傷がないこと」、施工後に「動作に問題がないこと」を確認してください。
- 施工が原因で発生した損傷や故障については、当社では責任を負いかねます。

安全上のご注意 注意事項を守って施工してください。

- 説明を無視した使用方法によって生じる〈危険や損害の程度〉を次の表示で区分し説明しています。

	警告	正しい取り扱いをしなければ、軽傷・中程度の傷害を負ったり、万一の場合には重傷や死亡に至るおそれがある内容です。
	注意	正しい取り扱いをしなければ、ときに軽傷・中程度の傷害を負ったり、あるいは財産の損害を受けるおそれがある内容です。

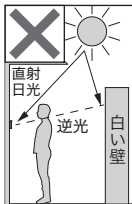
- お守りいただく〈内容の種類〉を次の絵表示で区分し説明しています。(下記は絵表示の一例です。)

	このような絵表示はしてはいけない「禁止」の内容です。		このような絵表示は必ず実行していただく「強制」の内容です。
--	----------------------------	--	-------------------------------

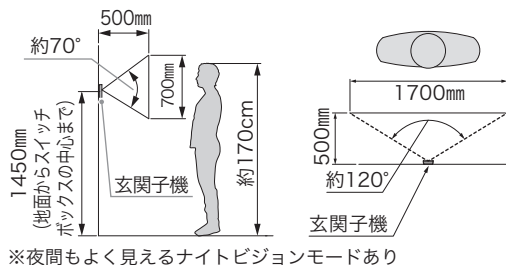
		<ul style="list-style-type: none"> ● 分解・改造はしないでください。 ● 雷のときは配線工事をしないでください。 ● 電源(AC100V)を差し込まないでください。 ● 通行の妨げになる場所、薬品がかかる場所には設置しないでください。 ● 配線器具の定格を超える接続はしないでください。発熱による火災の原因となります。
		<ul style="list-style-type: none"> ● 施工説明書の内容を守って接続してください。 ● 配線工事はブレーカーをOFFしてから作業してください。 ● インターホンケーブルなど既設の配線を利用する場合は、種類によっては正常動作しない場合があります。動作しない場合はケーブルの種類及び状態をご確認ください。
		<ul style="list-style-type: none"> ● 次のような場所には取付を行わないでください。不具合や故障がおこる可能性があります。 <ul style="list-style-type: none"> ・不安定な場所 ・振動、衝撃の影響を受ける場所 ・反響の多い場所 ・通行の妨げになる場所、薬品がかかる場所 ・硫化水素やアンモニア、硫黄、塩害の影響を強く受ける場所 ・暖房機器やボイラーなどの近くで、高温となっている場所 ・結露する場所、ホコリが多い場所
		<ul style="list-style-type: none"> ● 配線の結線は必ず電気設備技術基準に則り施工を行ってください。 ● 本体は十分強度のあるところにしっかり取り付けてください。 ● 本製品の上にものを置いたり、ビニールで覆わないでください。熱がこもる原因となります。

取付上の注意

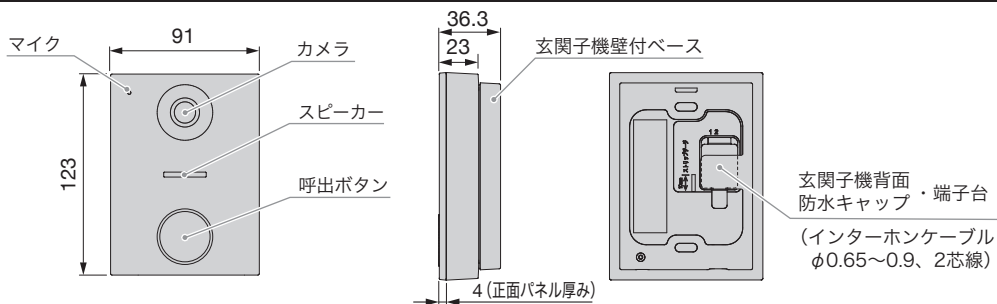
- 太陽光が逆光になる場所への設置は極力避けてください。訪問者の識別が難しくなります。
- 玄関子機の防塵・防水性はIP54です。ただし、背面側には直接水がかからないようにしてください。
- 照明の影響により夜間の映像が見えにくくなる場合がありますので、照明が逆光になる場所への設置は極力避けてください。
- 埋め込み施工の場合は、正面から4mm以上本体を露出させてください。交換・メンテナンス時にパネルを取り外すために必要な寸法です。



取付位置は下図を参考にしてください。



梱包内容 / 各部名称



付属品	玄関子機	1台	玄関子機壁付ベース ※玄関子機に取り付けられています	1個	玄関子機 取付用木ねじ φ4×18mm	2本	玄関子機 取付用ねじ M4×28mm	2本
	平座金	2個	施工説明書 (本書)	1部				

製品/仕様について

電源	使用環境条件	防水性	材質	製品質量
室内親機より供給	-10℃~50℃ 湿度90%以下 結露なきこと	IP54	難燃性PC樹脂	約215g (玄関子機壁付ベースを含む)

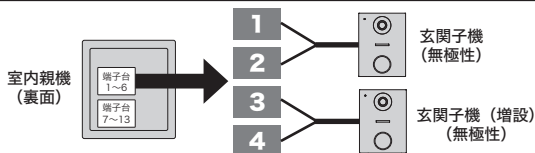
配線距離 / 工事について

配線距離 (インターホンケーブル)

配線区間：玄関子機～室内親機 線種：2芯線 (インターホンケーブル) φ0.65mm～φ0.9mm 配線可能距離：100m以内

配線系統図

この配線系統図および「配線距離 / 工事について」にしたがって正しく配線してください。
※右図は端子5～13を省略しています。

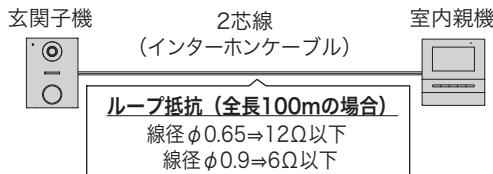


取り替えの場合

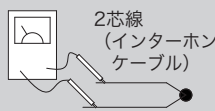
現在ご使用中のインターホンから取り替える場合は以下の内容をご確認のうえ、取付を行ってください。

既存インターホンの仕様	ご確認内容
電池式の場合	インターホンへの配線接続が必要となりますので、本説明書の内容にしたがって接続作業を行ってください。
電池式以外の場合	既存の配線接続仕様をご確認ください。 接続仕様が本製品と同様の場合、配線の状態をご確認のうえ、ご使用ください。 接続仕様が異なる場合には本説明書にしたがって接続作業を行ってください。

既存または新設の玄関子機配線などのインターホンケーブルを接続する場合はAC100V電源を切り、配線距離及びループ抵抗値を測定してください。下記の抵抗値を照合し、異常がないことをご確認のうえ接続工事を行ってください。

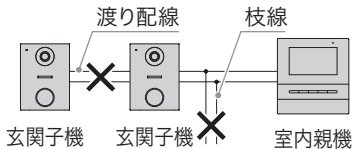


測定方法

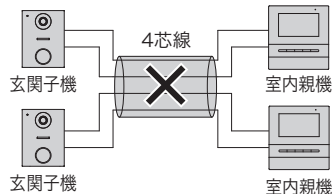


ケーブル片側の端を結び、反対側の端をテスターで測ります。

以下の接続状態でのご使用はおやめください



枝線がある場合、映像や音声に悪影響が出るおそれがありますので取り除いてください。
玄関子機の渡り配線はおやめください。



複数の機器を配置の場合は必ず2芯線をご使用ください。
4芯線など他の配線材は使用しないでください。

配線工事について

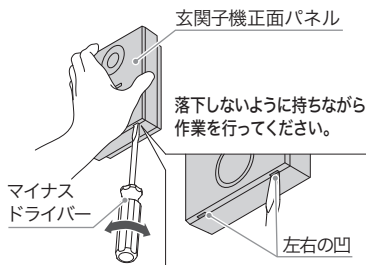
既存のインターホンがある場合には、事前に電源(ブレーカーなど)をお切りください。配線工事には必ず電気工士の資格を持つ方が工事をしてください。ノイズ障害の可能性がある場合は、金属配管の中に接続線を通して工事してください。金属配管には接地工事をしてください。AC100V以上の電源線とは1m以上離して配線工事をするか、別々の金属管による配線工事をしてください。接続工事前に必ず、対地間・線間の絶縁抵抗・直流ループ抵抗値を測定の上下記の値を満たしていることをご確認ください。工事後は必ず「P.4「施工後の動作確認」の手順に従い動作確認をしてください。

絶縁抵抗値	DC500Vにて1MΩ以上
ループ抵抗値	ループ抵抗12Ω以内(全長100mの場合) ※インターホンケーブルのみ測定

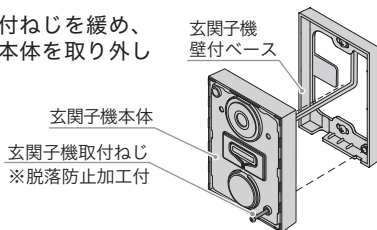
玄関子機を外す場合の手順

! 作業を始める前に必ず室内親機の電源を切り、ブレーカーを落としてください。
電源スイッチは左側面に付いています。

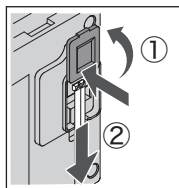
1 玄関子機の下部にある溝にマイナスドライバーを差し込み、ひねってツメを外します。正面パネルが外れますので、傷つけないよう保管をしてください。



2 玄関子機取付ねじを緩め、ベースから本体を取り外します。



3 ① 玄関子機背面防水キャップを開きます。
② 端子台の突起を押しながら配線を抜きます。



玄関子機を取り付ける

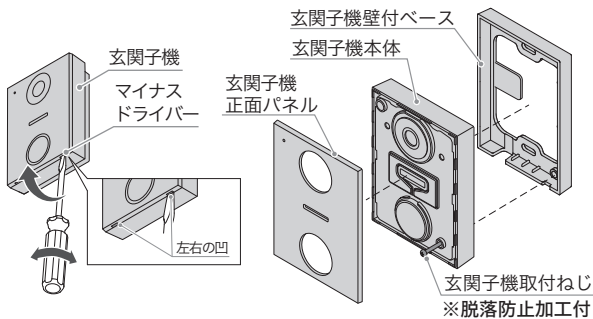
※防水処理が必要な場合は玄関子機壁付ベースにコーキングを行ってください。
※埋め込み施工を行う場合は正面から4mm以上露出させてください。

1 玄関子機から玄関子機壁付ベースを外します。

① 玄関子機の下部にある溝へマイナスドライバーを差し込み、ひねって正面パネルを外します。

② 玄関子機右下にあるねじを緩め、玄関子機壁付ベースを外します。

※正面パネルを傷つけないよう置き場所にはご注意ください。

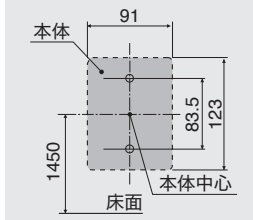


2

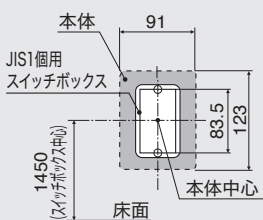
玄関子機壁付ベースを壁面に取り付けます。

■ 玄関子機 取付寸法図 (単位: mm)

壁面に直接取り付けの場合



スイッチボックスに取り付ける場合

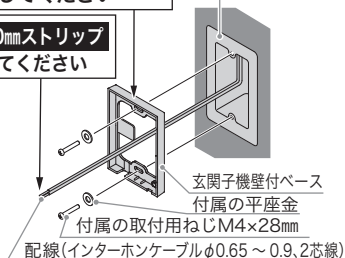


スイッチボックスを使用する場合

↑UPが書いてある方を上してください

10mmストリップしてください

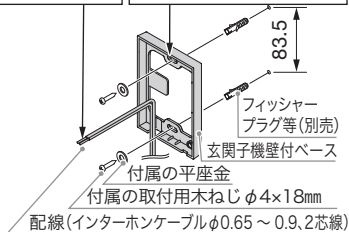
スイッチボックス
1個用



露出配線の場合

10mmストリップ
してください

↑UPが書いてある方を
上してください

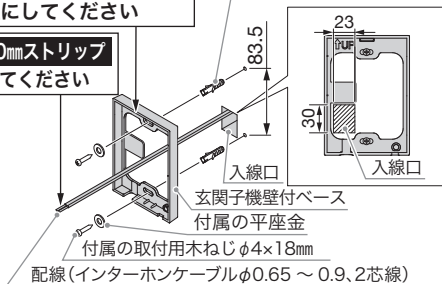


壁に穴を開けて施工する場合

↑UPが書いてある方を
上してください

10mmストリップ
してください

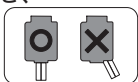
フィッシャープラグ等(別売)



3

玄関子機背面防水キャップを開き、
端子台に配線を差し込みます。
キャップを元に戻します。

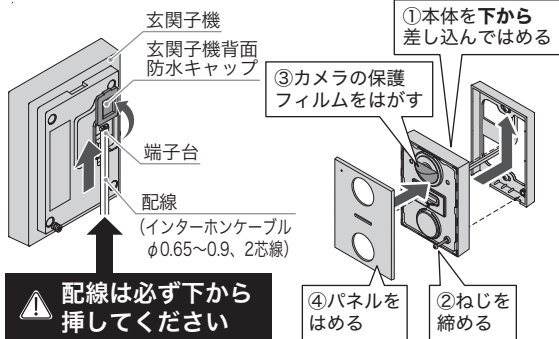
※キャップをしっかりと閉じ、
配線が横から出ないようにご注意ください。



4

- ① 玄関子機本体を玄関子機壁付ベースへ
下から差し込んで取り付けます。
- ② 玄関子機本体のねじを締めます。
- ③ カメラの保護フィルムをはがします。
- ④ 正面パネルを取り付けます。

※配線の反発で取付が出来ない場合は、
配線を短くした後に再度取付を行ってください。



施工後の動作確認

1

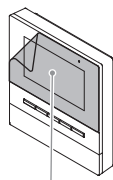
室内親機の電源を入れます。
電源スイッチは左側面
についています。

1側を押す



2

室内親機の保護フィルム
を剥がしてください。



保護フィルム

3

- ① 玄関子機の呼出ボタンを押してください。
室内親機の液晶画面に映像が映り、呼出
音が鳴ることを確認してください。
- ② 室内親機の通話ボタンを押し、玄関子機と
通話ができれば動作確認は完了です。



① 押す



② 押して通話

● 記載内容に関して予告なく変更になることがございます。あらかじめご了承ください。

Nasta

株式会社ナスタ
Nasta Co., Ltd.

本社 〒107-0062
www.nasta.co.jp

東京都港区南青山5-1-3 TS AOYAMA 6F

ナスタサポートセンター Tel: 0570-200-307 (受付時間: 土日祝及び当社指定休日を除く 9:00～17:00)

ND02A-B-001-01_2026.02